

SAVE OUR FUTURE

みんなの声生きるまち東京を
とや英津子の想い



東京都の予算は16兆円もあります。

今の都政は、多額の税金を再開発や大型道路などに投入し、大手ゼネコンや大企業の儲け口を増やすことばかりに熱中し、気候危機を加速させてきました。一方で物価高や高すぎる学費、教員不足やヘイトなどの課題には正面から向き合わず、自己責任を押しつけています。

そうした都政を切り替え、一人ひとりが尊重され、だれもが希望が持てるまちをつくりたい。

私たちはこれまで学校給食や高校の授業料無償化、補聴器制度の拡充、痴漢対策の強化など都民のみなさんと力を合わせて実現させてきました。

都民の願いをさらに届けるため全力をあげます。

▼ 能登支援へ 今年8月



8ヶ月たっても
全く手付かずの家屋



▼ 「ガザに平和を」訴え



▲ 外環道予定地の
現地調査

▼ 補聴器助成署名活動



▲ 水枯れした
三宝寺池の調査



◀ 小竹向原駅にエレベーター
増設を求める申し入れ
東京メトロ本社



mail@toya.jcp.info

LINE とや英津子のLINE公式 友だち募集中!

都議会の最新情報、練馬区議会や市民運動の動きなどをお知らせしています
左の QR コードを、スマホのカメラで読み取り LINE の友達登録してください

大軍拡 NO! 憲法生かして平和を守ろう

SAVE OUR FUTURE

2025年7月都議選

いのち暮らしを守る
都政を

日本共産党 都議会議員

とや 英津子

戸谷えつこ

Profile

練馬区議 4 期、都議 2 期、文教委員長など歴任
1963年練馬区中村生まれ、練馬育ち、駒澤大学中退、
練馬区労協、日本共産党練馬区議団事務局勤務
家族：夫、母、2 女・1 男
趣味：銭湯めぐり、ハイキング、ジャズ鑑賞

お困りごと相談は

03-3998-5621
共産党練馬地区委員会
または
03-6324-8060
とや事務所



練馬区民新聞
2024年秋冬号外

日本共産党練馬地区委員会の見解を紹介します
発行：練馬区民新聞社 発行責任者：中川のり子 連絡先：03-3999-9270



都議会文教委員会にて

とや英津子のお約束

一人ひとりが大切にされる平和な東京に

- 男女の賃金格差の解消
- 痴漢・性暴力対策の強化
- 選択的夫婦別姓や同性婚の実現
- 都知事の関東大震災朝鮮人犠牲者への追悼文の再開
- 東京大空襲を記録する「平和祈念館」の実現

子どもがのびのび育つ環境を

- 給付制奨学金と奨学金返済補助を
- 英語スピーキングテストの中止
- 教員の長時間労働の解消
- 少人数学級の推進
- 朝鮮学校補助金停止の解除を
- 隠れ待機児の解消と、保育士増で保育の質の向上を
- 包括的性教育の実施

働く人たちを応援する対策

- 最低賃金の引上げ、非正規労働者の正規化
- 中小企業の賃上げのための社会保険の負担軽減と、大企業の下請けいじめをきびしく規制
- 商店街応援の拡充

いのちと暮らしに役立つ都政

- 補聴器補助のさらなる拡充、シルバーパスの無料化
- 家賃補助の実現、都営住宅の増設
- 特別養護老人ホームの増設
- 病床規制見直しで病床数の増設、保健所の強化とコロナ対策の継続

本気の環境・防災対策を

- 「石炭火力ゼロ」「原発ゼロ」宣言
- 省エネ支援、建物の断熱対策、神宮外苑をはじめ樹木と緑の保全対策の強化
詳しくは、共産党都議団の「東京2030 60%脱炭素実行プラン」を参照 → 
- 防災対策の抜本的強化と避難所の環境改善、熱中症対策の強化



神宮外苑



外苑再開発の現地調査

まちづくりに住民の声を

- 外環と外環の2などの大型道路と、石神井駅前再開発、西武新宿線の高架化などの都市計画の見直し
- 練馬城址公園の整備に住民の声を
- 石神井公園の自然環境の保全
- 大泉学園駅のホームドアや小竹向原駅のエレベーター設置、バリアフリーの推進
- 危険な羽田新飛行ルートの見直し
- 大江戸線の早期延伸とバス路線の拡充